

小学生が「子ども一日館長」体験

おさらぎじろう

大佛次郎記念館 8/24(土)10:00~15:00

このたび、当館では小学生のみなさんに大佛次郎の作品や人柄に触れ、また文学館の仕事を幅広く体験していただくことを目的に、「子ども一日館長」体験を実施します。横浜市内の小学3年生以上のみなさんを対象に募集をいたしました結果、9名のみなさんが一日館長に就任することになりました。当日は、朗読会撮影やこども一日館長へのインタビューを受付けます。



『スイッチョねこ』表紙絵

文・大佛次郎 絵・安泰 1975年 フレーベル館

大佛次郎は横浜に生まれ、横浜が舞台の小説を最も描いた作家のひとりです。数多くの著作のなかには、童話や少年少女小説も手掛け、子どもたちへメッセージを送り続けました。

「子ども一日館長」のみなさんには、受付・案内や学芸員の仕事体験と来館者の方へ童話『スイッチョねこ』の朗読をしていただきます。童話『スイッチョねこ』は主人公のねこの「しろきち」が虫のスイッチョ（ウマオイ）を飲み込んでしまう物語です。

「子ども一日館長」のお仕事

8月24日(土)10:00~15:00

午前:館長任命式、朗読会練習

午後:受付・案内や学芸員の仕事の体験

童話『スイッチョねこ』朗読会(14:00~15:00)

開催中の展示

90年前のメディアミックス
—大佛次郎、登場—

会期 開催中~11月17日(日)

内容:大正末から昭和のはじめ、新聞小説という新しいメディアを舞台に登場した大佛次郎の挑戦と、90年前のメディアのあり方にせまります。

※「90年前のメディアミックス」展の中高校生向けキャラトークも8/24(土)14:00より同時開催です。

アクセス:みなとみらい線元町中華街駅下車徒歩8分
開館時間:10:00~17:30(入館は閉館の30分前まで)
観覧料:おとな200円(150円)、小中学生100円(80円)
()内は20名以上の団体料金/毎月第2・第4土曜は高校生以下無料/市内在住65歳以上の方は無料
休館日:月曜日(ただし、8月12日は開館)

お問い合わせ先

大佛次郎記念館 館長 沼尾 実 Tel 045-622-5002 FAX 045-622-5071
〒231-0862 中区山手町113 <http://osaragi.yafjp.org/> <http://osaragi.exblog.jp/>